

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



時宗総本山遊行寺をめぐり、江の島鎌倉参詣の人々にきつうに藤沢宿、栗判官、逆手姓伝説、涼義経伝説、南湖の左衛門頼朝の死の原因について、といわれる相模の橋見とかが多い。

東海道五十三次 藤沢 ふじさわ

江戸より六番目の宿



広重の絵の中で、手前にあるのは江の島弁天への鳥居境川にかかる遊行寺橋の向こうに宿場の軒が連なるその奥の、高い立に遊行寺が見える。現在は鳥居はなく、運物にひさまされてかすかに見える。遊行寺のある丘は絵ほど

高くないが広重の誇張だろうか。遊行寺本橋はいまは赤く塗られてる。

藤沢宿は時宗総本山遊行寺清浄光寺の町前町としてまた江の島鎌倉詣での参道として栄えた宿場である。いまこの付近は藤沢駅前、繁華街をはずれた少々さびしい場所となってるが、遊行寺の存在感のせいがかえって落ち着いた場所、感じられる。身にはろともまると、潮無阿弥陀仏を唱えながら津之浦までめぐった一遍上人の寺らしく、枯淡ではあるが威厳のある寺である。



遊行寺

日本観光百選の一つに数えられている時宗の総本山、正しくは藤沢山無量光院清浄光寺。時宗は鎌倉時代に踊り念仏で知られる一遍上人によつて開かれた宗派で、その四代目の吞海上人に於て正中二年(一三三五)に建立された。

「名物うまいもの」
 松露もちかん
 湘南の松の陰謀を練りこんだまうかん。
 嘉永三年(一八三〇)創業の衣菓子屋豊島屋